

ごみを資源に

可燃ごみの中には、資源として再利用できるものが多く含まれています。

可燃ごみを少しでも減らし、リサイクルできる資源を有効活用し、地球環境を守りましょう。

リサイクルステーション

リサイクルステーションは、「美濃加茂市生活学校」（代表 太島愛子さん）などのボランティアグループが主体となり、毎月第一日曜日の午前9時から11時まで、旧日本ラインシユロス駐車場（太田橋東側）で資源回収を行っています。

今年で7年目を迎え、市民の皆さんのリサイクルへの関心も高まってきており、回収される量も年々増えてきています。
※回収品目など詳しくは、毎月15日号の広報に掲載されていますのでご確認ください



きらきらエコハウス

「きらきらエコハウス」は毎週水曜日、午前9時から正午まで旧日本ラインシユロスの北側建物で資源回収を行っている常設の施設です。

この施設の運営主体である「きらきらエコハウスの会」（代表 中島光子さん）



は、美濃加茂市心身障害児者親の会「きらきら星」を中心とした市民グループです。

新聞紙、紙パック、紙容器など17品目回収しており、毎週多くの人でにぎわっています。

※回収品目など詳しくは、情報かわら版21ページをご覧ください

各学校の資源回収

市内の各小・中学校では、環境教育の一環としてリサイクルについて考え実践することや、地域の皆さんと交流することを目的として年に2～3回資源回収を行っています。

回収している子どもたちやPTAの人たちの姿を見掛けられたら、一言声を掛けてみてください。

※回収日と回収品目は、広報や各地域の学校関係団体からのチラシなどでお知らせしていますが、回収場所など詳細については、各校下ごとに異なりますので各小・中学校へお尋ねください

